

とやま労福協

■発行所／(社)富山県労働者福祉事業協会 〒930-0857 富山市奥田新町8番1号 TEL076-431-0539 FAX076-431-0510 ■発行責任者／宮本久雄・編集者／青木真佐美



"労福協第28回親子スキー・スノーボードの集い"に409名参加

平成20年2月16日(土)あわすのスキー場にて「労福協第28回親子スキー・スノーボードの集い」を開催しました。今年は前日までの吹雪で天候が心配されましたが、当日は朝から快晴に新雪もあり、絶好のスキー日和となり、例年の2倍の409名の親子が参加されました。

開会式では宮本専務による開会挨拶の後、参議院議員 森田氏の挨拶と魚津市議会議員 寺崎氏の紹介がされました。

午前の部の各級のスキー教室・スノーボード教室では、初心・初級・中級・上級に分かれ、27名のインストラクターによる指導で、みるみるスキー・スノーボー



ドがうまくなりました。

特に今年初めてスキーを履いた幼児や小学生はしっかり基礎からの指導で大変上達しました。

昼食は今回多数参加のため、1箇所ですることできなく、4つの民宿・ロッジに分かれましたが、それぞれカレーライスと豚汁を堪能しました。午前の練習で「おなかすいた〜!」といっぱい食べていました。

午後の講習も順調に行われ、2時30分からは今日の成果を発揮し、スラローム大会で自信にあふれてゲレンデを滑っていました。子供達は1日思いっきり滑ったので参加賞のお菓子をさっそく食べていました。是非、来年も参加ください。



多重債務の未然防止と救済研修会開催

「多重債務の未然防止と救済研修会」は平成20年1月26日(土) ボルファート4階「翡翠」において、多重債務対策を求める富山県連絡会主催で開催しました。

昨年に多重債務で抱え悩んでいる人が大勢いる現状から、富山県消費者団体連絡会、北陸労働金庫、連合富山、富山県司法書士会、富山労福協の5団体による「多重債務対策を求める富山県連絡会」を発足し、まずは「研修会で多重債務で悩んでいる人が相談できるところがあること、必ず解決できることなどを知ってもらうことが肝心である」と開催しました。労働組合や事業団体16団体32名の参加があり、身近に悩んでいる方の相談もありました。今後も、多重債務の相談に対応できる研修やPR活動をすべきであると感じました。



<研修会の内容は>

1. 富山県下の多重債務の実態について

富山県消費生活センター
所長 相原 真美 氏

2. 相談におけるチェックポイントについて

北陸労働金庫お客様サービスセンター
所長 津幡 亘 氏

3. 多重債務の具体的対処方法について

富山県司法書士会
相談部長 大島 徹也 氏

3名の講師を向かえ、短時間ではありましたが、多重債務に陥っていても必ず助けられるということがわかりました。

相談窓口等これからの課題に取り組んでいきます。



2008年ライフプラン支援セミナー開催

“2008年ライフプラン支援セミナー”を平成20年3月1日（土）・3月2日（日）の両日4会場（富山 12名・新川 8名・砺波 12名・高岡 21名）により合計53名の参加で開催しました。今から考える「夫婦で知って得る年金制度」「継続雇用制度と賃金」「生活設計では豊かな生活を送るライフデザイン」など真剣に聞き入っていました。シニアボランティアセンターの活動内容等紹介があり、今後の生き甲斐に少しでも役にたてればと感じました。

<日程>

3月1日（土）	9：00～12：00	ボルファートとやま
	13：30～16：30	黒部市ふれあい交流館あこやへの
3月2日（日）	9：00～12：00	南砺市福野産業文化会館
	13：30～16：30	高岡商工会議所ビル



<研修>

- 第1部** 厚生年金等（夫婦で知って得る年金制度）
北陸労働金庫富山県本部 津幡 亘 氏
- 第2部** 継続雇用制度と賃金
社会保険労務士 岡野 満 氏
- 第3部** 定年準備のためのライフプラン
全労済富山県本部 松井 和夫 氏
富山県シニアボランティアセンター活動紹介等
富山県社会福祉協議会福祉カレッジ教務課 永井 勤 氏



自ら決める老後の財産と生活

高齢者の生活と財産を守るための「成年後見制度」は介護保険制度と同時に2000年4月に発足したものの未だ十分に理解されていないのが現状です。自分がどのような老後の生活を送るかを自ら決め、自分が作った財産は自分の老後のために活用する。もし、認知症や寝たきりになって、それができなくなったら、だれかが自分の代わりに介護手配や財産管理を手助けする。それが「成年後見制度」です。「市民後見人」はボランティア精神でアドバイスや貢献活動を行う制度で、まだまだ少数であります。そこで市民後見人の役割を十分果たすための養成講座を労協センター事業団 富山県労働者福祉事業協会協賛で開催しました。

労働組合や福祉事業団体の役職員、介護サービス等後見人に興味があるという一般参加を含め26名の参加がありました。

3日間計18時間の講習で大変でしたが、皆さん今後の役に立てればと真剣に受講し、また身近な事例質問や疑問など沢山の質疑がありました。介護と同様にケースバイケースが多い問題で、話し合いして解決することが大切だと感じました。

<市民後見人 養成講座>



- <1日目>** 2月17日（日）10：00～17：00
- ・成年後見制度概論
 - ・成年後見制度と福祉制度
 - ・各国の成年後見制度
- <2日目>** 2月23日（土）10：00～17：00
- ・高齢者、障害者の権利擁護
 - ・認知症基本理解
 - ・成年後見制度をめぐる法律の仕組み
 - ・財産管理と身上監護
- <3日目>** 2月24日（日）10：00～17：00
- ・法定後見の実務
 - ・任意後見の実務
 - ・成年後見制度の今後の課題